



Event! the 世界遺産

鎌倉世界遺産登録推進協議会主催・いざかまくらトラスト共催／シンポジウム＆写真展

シンポジウム 「鎌倉と平泉の歴史と文化～頼朝と義経をめぐる」

藤原三代の栄華の地である平泉の世界遺産は、奥州合戦の際に平泉を訪れた源頼朝に大きな感銘を与えました。頼朝は中尊寺や毛越寺などの文化遺産を損なうことなく寺と僧侶とともに手厚く保護しました。鎌倉に戻ってから戦没者を弔うために、二階堂の地に永福寺を建立します。今回は、平泉の文化遺産の紹介と、鎌倉と平泉の文化遺産の歴史について学びます。

プログラム

- ① 講演「世界遺産・平泉の文化遺産」 講師：元・平泉町世界遺産推進室 八重樫忠郎さん
- ② パネル・ディスカッション「鎌倉と平泉の歴史と文化～頼朝と義経をめぐる」
パネリスト：八重樫忠郎さん（講演者）、本郷和人さん（東京大学史料編纂所教授）
コーディネーター：伊藤正義さん（鶴見大学文学部文化財学科教授）

と き 平成24年6月3日(日) 午後1時30分～4時30分(午後1時受付開始)

ところ 鎌倉商工会議所ホール 定員 150名 参加費 無料 申込方法 はがき、FAX、Eメールで、
①氏名、②住所、③連絡先を記入して、下記推進協議会事務局（鎌倉市世界遺産登録推進担当）まで。

写真展 『世界遺産・平泉』と『武家の古都・鎌倉』

東日本で花開いた平泉の浄土思想に基づく文化遺産。その荘厳さは京都の公家文化に劣らないものと、鎌倉から遠征した武家たちを感嘆させます。やがて源頼朝に始まる武家政権は、鎌倉を武家の都として武家文化を創出し、その後の日本文化を形づくっていきました。これら平泉と鎌倉の文化遺産を一堂に会した写真展を開催します。

と き 平成24年6月6日(水)～12日(火) ところ 鎌倉生涯学習センター1階ロビー 参加費 入場無料

鎌倉市民同窓会主催・鎌倉世界遺産登録推進協議会共催

緊急フォーラム

「鎌倉の文化遺産を大災害からいかに守るか」

東日本大震災に学び、鎌倉の文化遺産の防・減災策を議論します。

基調講演：柴山知也氏（早稲田大学教授）・木下直之氏（東京大学教授）※パネルトークもあり

と き 平成24年6月16日(土) 午後1時30分～4時30分 ところ 高德院(鎌倉大仏) 客殿

定員 100名(先着順) 参加費 500円 後援 鎌倉市 鎌倉風致保存会

申込方法 メール(fuhchi@fsinet.or.jp)またはファックス(0467-23-6631)で、鎌倉風致保存会まで。

EDITOR'S NOTE

広報部会長 内海恒雄

日本政府からユネスコへ世界文化遺産の推薦書が正式に提出されました。それに基づきユネスコのイコモスによる鎌倉の現地調査が行われます。この時期では国内だけではなく、外国にも必要があります。世界文化遺産では日本を代表する稲葉信子さんの講演にもありました。世界文化遺産・鎌倉からのメッセージを私たち市民も鎌倉に来る国内外の人に、それぞれ発信したいものです。推進協議会の諸事業も神奈川県・横浜・鎌倉・逗子の四都市の体制で実施されていますが、各地の行政や市民の取り組みの様子を紹介することになり、今回は逗子市の名越切通の整備の様子を掲載しました。イコモスの現地調査には、資産の保存管理状況などについて、行政だけではなく、市民の協力も重要な要素として見るようです。推進協議会の事業や参加団体の一層の活動が期待されます。

編集後記

【編集委員】大竹正芳 香山 隆 菊池威雄 草場圭三 小池潮里 佐藤江里子 高木規矩郎 都筑健一 三木雅人 能登原秀実 萩野なおみ 福澤健次 牧れい花 森まなみ 【デザイン】澤田ながえ

❀ 鎌倉世界遺産登録インフォメーション＆放送スケジュール ❀

インターネット

● 鎌倉世界遺産登録推進協議会HP <http://www.shonan-it.org/KWH-kyogikai/>

FMラジオ

● 鎌倉FM(82.8MHz)…毎週金曜 19:10～19:30 「鎌倉世界遺産への道」

ケーブルテレビ

● JCN 鎌倉…毎週木曜 17:10～(当日再放送あり) 7Days デイリー 「一問一答！鎌倉検定の道」

鎌倉世界遺産登録推進協議会
事務局

〒248-8686 鎌倉市御成町18-10(鎌倉市世界遺産登録推進担当)

Tel.0467-61-3849 Fax.0467-23-1085 E-mail:sekaiisan@city.kamakura.kanagawa.jp